



SCHOOL OF



MONEY

お金の学校



西日本フィナンシャルホールディングス



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

2024年6月改定



西日本フィナンシャルホールディングス



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

お金とは 銀行とは 信頼と約束。💰



©GROOVISIONS



西日本FH



ココロがある。コタエがある。
西日本シティ銀行

Contents

Chapter 01

私たちの生活とお金

お金は世の中を循環しています P2

お金は身近な場面で使われています P3

お金が果たす役割 P4

コラム

お金についてのさまざまな技術 P5

Chapter 02

社会と銀行

世の中を豊かにする銀行 P6

銀行の三大業務 P8

お金

「お金」が持つ役割は大きく分けて3つあります。1つは、モノとモノの間にお金を介在させることで欲しいモノを購入できる「交換の手段」。モノの価値をお金という共通の尺度を通してはかることができる「価値の尺度」。そして、長い期間にわたってその価値を保つことができる「価値の保存」です。このようにお金は、私たちの暮らしや経済活動を動かしてくれる存在なのです。

銀行

社会のお金の流れが円滑になるよう働きかける存在が「銀行」です。銀行が仲介として機能することで企業や個人間のお金の貸し借りが円滑になったり、預金の一部を企業や個人に貸し出すことで社会に出回るお金を増やしたり、支払いの手間を省いてくれたり。銀行が社会の中で心臓のような役割を担うことで、お金が滞ることなくスムーズに流れていくことができます。

信頼

銀行がお金の管理や仲介、貸出を行えるのは、多くの預金者の存在と銀行への信用があるからこそ。一方で銀行も、お金を借りたい人全員にお金を貸しているわけではありません。お金をきちんと返済することが可能かどうかの審査を行い、信用力の高い個人や企業に貸出が行われます。私たちが暮らしていくなかで社会的な「信頼」は必要不可欠な要素だと言えます。



Chapter 03

西日本シティ銀行の営業店

西日本シティ銀行の営業店の内部を見てみよう... P10

西日本シティ銀行で取り扱う

さまざまな商品・サービス P12

コラム

西日本シティ銀行が取り扱う

キャッシュレスサービス P13

Chapter 04

自分のライフプランを設計してみよう

人生ステージとライフプラン P14

ライフプランと銀行のサービス P16

Chapter 05

西日本フィナンシャル ホールディングスについて

西日本フィナンシャルホールディングスについて... P20

Chapter 06

西日本シティ銀行について

SDGsへの取り組み P21

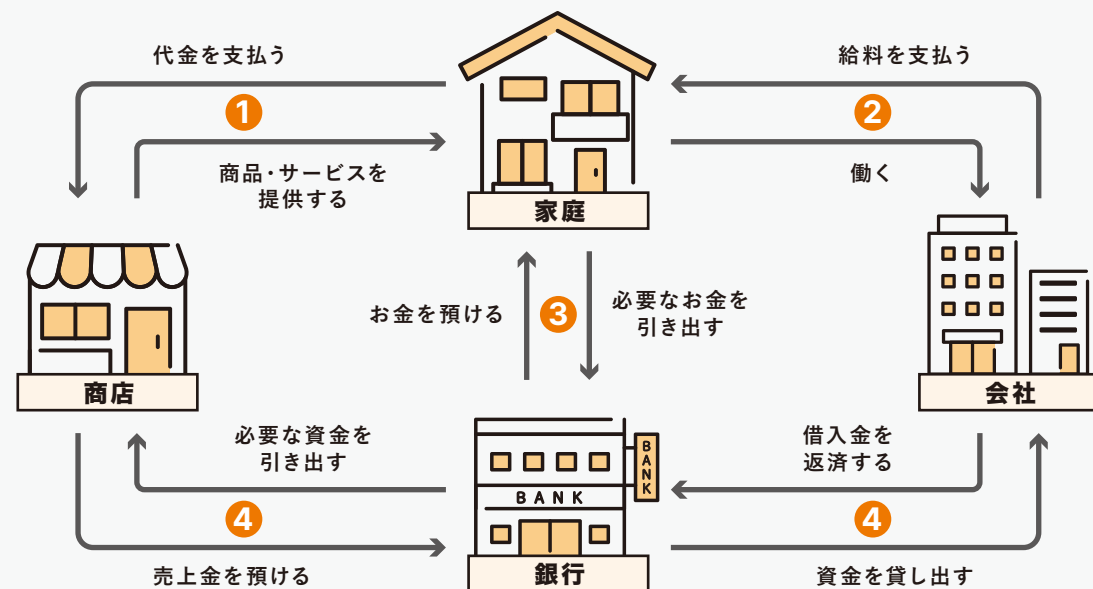
Challenge

あなたの金銭感覚チャート診断 P22

● お金は世の中を循環しています

お金はひとつの場所にとどまることなく、生活の中で常に動いています。家庭・会社・商店・銀行の間で、身近にあるさまざまな経済活動を通して、活発にお金が行き交っています。

生活の中での金の流れ



1 家庭 ↔ 商店

買い物とはお金と自分が欲しいモノを交換することです。私たちは日々、お金を支払うことで商品やサービスを受け取って生活をしています。そして、商品やサービスの代金として支払ったお金がお店の売上金になります。

2 家庭 ↔ 会社

お金を稼ぐためには働かなければなりません。働くことで企業に労働力を提供し、その対価として給料をもらい、お金を得ることができます。会社で働く人だけでなく、個人で商店などの事業を営んでいる人も、働くことで報酬(お金)を得ています。

3 家庭 ↔ 銀行

給料として得たお金はすぐに使う分は手元に置いておきますが、すぐに使わないお金は銀行に預けておきます。また銀行から、家や車など高額な買い物をする時に必要なお金を引き出します。

4 商店 ↔ 銀行

商店や会社では売上金を手元に保管せず、現金で必要な分以外は銀行に預けておきます。銀行では会社が材料を仕入れたり、商店が店舗を改装する時などに、必要な資金を貸し出します。

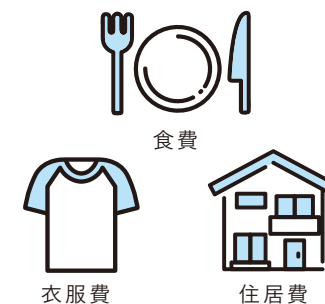
● お金は身近な場面で使われています

私たちの毎日の暮らしにとって欠かせないお金はさまざまな場面で使われます。自分の生活のためだけでなく、社会やほかの人のためにも使われます。

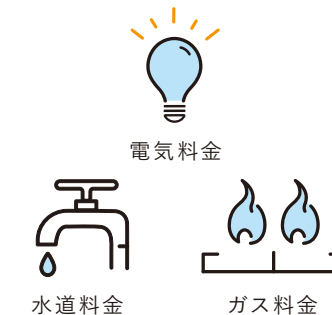
毎日の生活に必要なお金

お金がなければ食べ物を買うことも、着る服を買うこともできません。また生活するには住居費や、水道光熱費、交通・通信費が必要です。このような衣食住に必要なお金は「毎日の生活に必要なお金」といえます。

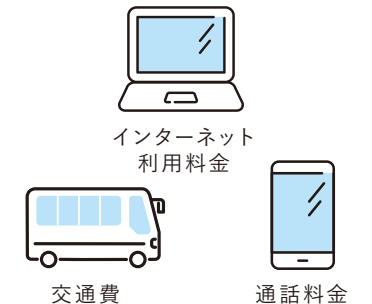
衣食住



水道光熱費



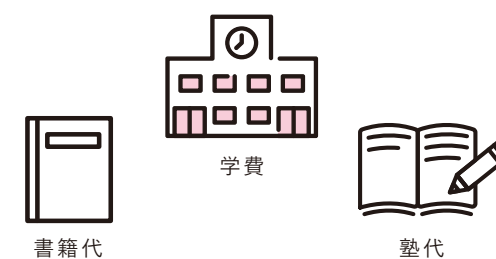
交通・通信費



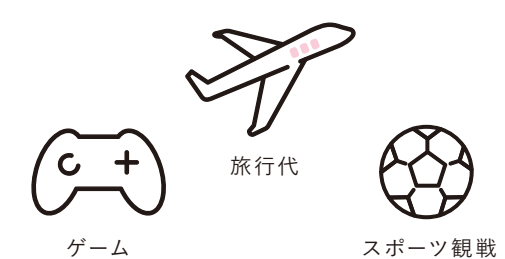
生活を豊かにするためのお金

旅行や外食、ゲームや本にけるお金は、より生活を楽しむためのお金といえます。また、勉強のための書籍代や塾代は、知識を深め、さまざまな考えを身につけることができることから、「生活をより豊かにするためのお金」といえます。

教育



趣味・レジャー



ほかの人のために使うお金

商品やサービスを購入する時に代金とあわせて消費税を支払います。また会社で働くことで受け取る給料から、所得税や住民税のほか、年金保険料などの社会保険料を支払います。こうした税金や社会保険料は、年金や医療などを通して、「ほかの人のために使うお金」といえます。



お金果たす役割

お金には私たちの生活の中で3つの大切な役割があります。

交換の手段	価値の尺度	価値の保存
お金がなかった時代は、物々交換をしていました。物々交換は、お互いが「持っているモノを交換しても良い」と思わなければ成立しません。欲しいモノを得るには、交換相手が欲しいモノを用意する必要があり非効率でした。現代はモノとモノの間にお金を介在させることで、いつでも欲しいモノを購入できます。つまりお金は、「交換の手段」として機能しているのです。	例えばお金をもとに欲しいモノを購入するとしても、「欲しいモノの価値がどれぐらいなのか」が明確でなければ、お金とモノを交換することはできません。しかし、現代では「魚1匹が300円」など、それぞれのモノに値段がつけられています。つまりモノの価値を、お金を通してはかることができるということです。これを「価値の尺度」といいます。	「肉と魚を交換する」といった物々交換の場合は、日が経つと腐敗したり、劣化したりするため、交換が難しくなります。これは、肉や魚の価値がなくなった結果、交換手段として機能しなくなるためです。しかしお金であれば、腐ることはもちろん、簡単に劣化することがないため、長い期間にわたってその価値を保つことが可能です。これを「価値の保存」といいます。
お金はいつでも欲しいモノと交換(購入)できる!	共通の尺度によって、取引がしやすくなる!	品質が変化しないお金は価値を保つことができる!

お金についてのさまざまな技術

世の中で重要な役割を担うお金は、偽物が流通したり、金額を数え間違えたりすると大きな問題になってしまいます。そのような事態を未然に防ぐための、さまざまな技術があります。

その1 「二セ札防止」のための技術

出典：日本銀行ホームページを基に、当方にて編集。

日本で使われている紙幣には、二セ札を作られないように高度な技術が施されています。どんな技術が使われているのか、実物を見て調べてみましょう。

1 「触って」みよう

お札独特の手触りは、インキが盛り上がる「凹版印刷」という特殊な印刷方法によるものです。肖像や額面、左右の下にある識別マークもこの方法で印刷されています。

●深凹版印刷(額面数字)



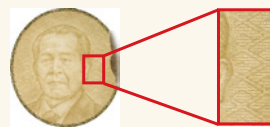
●識別マーク



2 「すかして」みよう

光にすかしてみると中央に肖像が、お札の右側にタテ棒の模様がすけて見えます。これは「すかし」というもので、紙の厚さを部分的に変えることで表現したものです。

●高精細すき入れ(すかし)



●すき入れバーパターン



一万円券:3本 五千円券:2本 千円券:1本

3 「傾けて」みよう

傾けると数字や文字が見える部分があり、左右にはピンク色の光沢も見えます。肖像が三次元に見えて回転するほか、肖像以外の図柄も見る角度によって変化します。

●ホログラム



●潜像模様



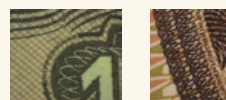
●パールインキ



4 「拡大して」みよう

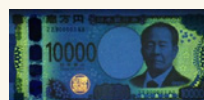
虫メガネなどで拡大しないと見えないとても小さな文字や、紫外線を当てると、模様の一部が光る特殊発光インキという技術が使われています。

●マイクロ文字



「NIPPONGINKO」

●特殊発光インキ



その2 紙幣の枚数を数える技術

紙幣の枚数を数えることを「札勘定(札勘)」と呼び、多くの金融機関で取り入れられています。銀行で働く行員も、正確にお金を数えるためにこの練習をしています。

タテ読み

紙幣の束をタテ方向に持って数える方法です。



ヨコ読み

紙幣をおうぎ形に開いて持って数える方法です。



1	2	3	1	2	3
お札の束をヨコに揃えて持ち、左手の中指と薬指でお札の中央をしっかりと	お札を固定し、外側にたおしながら左手の親指と人差し指ではさみ、ななめにずらしします。	右手の人差し指と中指を右上にあて、1枚ずつ親指ですながら薬指ではじいて数えます。	お札をタテに揃えて持ち、両手の親指と人差し指で下側を持ち、お札全体を支えます。	親指を中心にして左右にひねり、おうぎ形に広げます。	おうぎ形に広げたお札を左手に持ち、右手の親指で5枚ずつ数えていきます。

世の中を豊かにする銀行

銀行は私たちの日常生活に欠かせない役割を担い、社会の発展に貢献しています。主に「金融の仲介」「信用創造」「決済」の3つの重要な機能により、世の中を豊かにしています。

金融の仲介機能

経済発展に欠かせない「金融」

金融とは「お金を融通すること」です。銀行からお金を借りて住宅を購入したり、企業が資金を借りて設備投資を行ったりという経済活動は、金融のしくみが存在するからこそ可能となります。金融は経済発展に貢献しているため、「経済の潤滑油」ともいわれています。

銀行は金融の仲介をしている

銀行は個人や企業の預金を、お金を必要としている人や企業に貸し出しています。これを「融資」と呼びます。貸したい人と借りたい人をつなぐことで、お金の貸し借りを円滑にしています。これを「金融の仲介機能」といい、融資により個人や企業の経済活動を活発にする銀行の大切な機能です。

銀行がお金の貸し借りを円滑にする

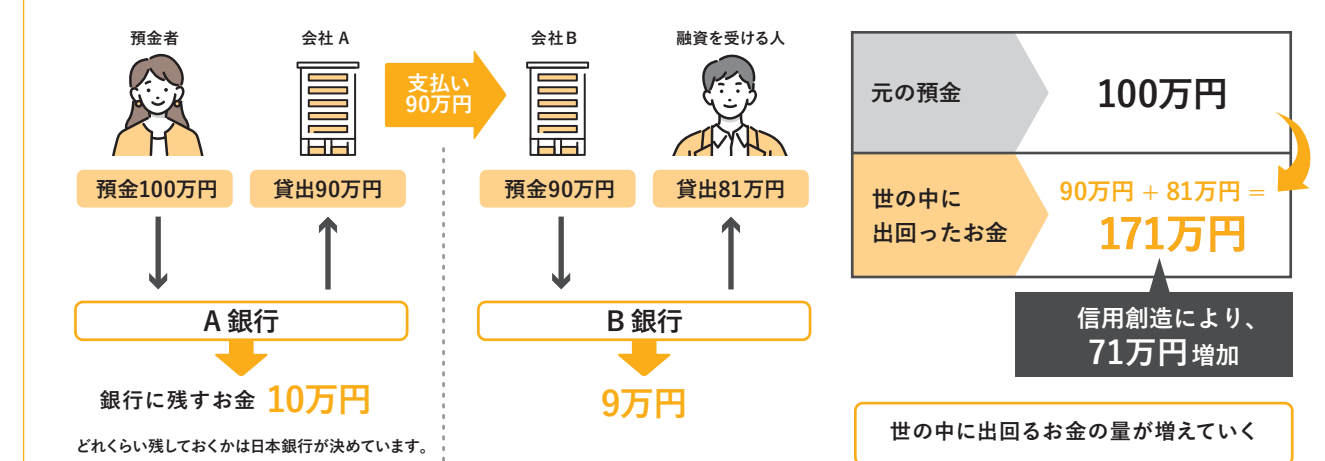


信用創造機能

社会に出回るお金を増やす

銀行では預金の一部を残して、個人や企業にお金を貸し出しています。預金と貸出を繰り返すことで、世の中に出回るお金が最初に残された金額よりも増えていきます。これを「信用創造機能」といいます。銀行に信用があり、預金者がいるからこそ成り立つしくみです。この機能により社会全体で使えるお金が増え、経済の発展に役立っています。

市場に出回るお金が増えるしくみ



決済機能

支払いの手間を省いている

銀行では、あらかじめ申込みをしておくと、水道や電気などの公共料金や、クレジットカードの利用料金などの支払いを口座から自動的に行えるようになります。これを「決済機能」といい、支払いの手間を省いたり、支払いを忘れるのを防いだりできます。決済が簡単になることで、人々の暮らしを便利にしています。

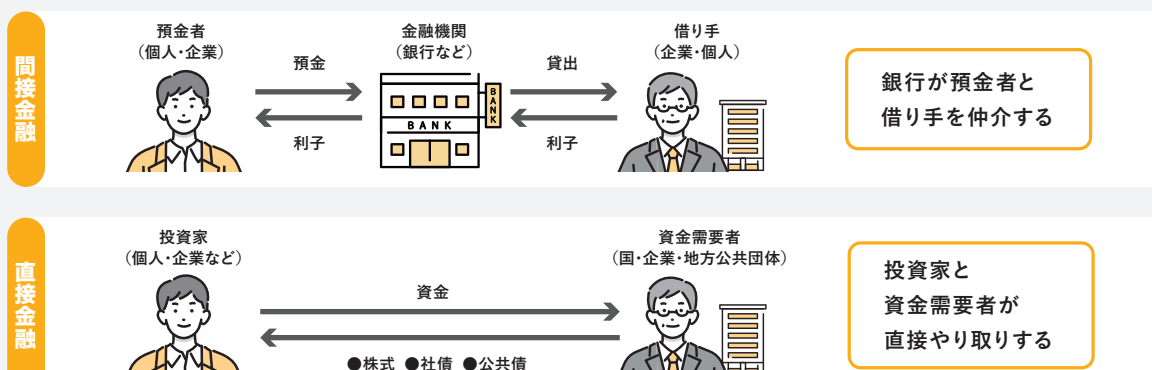
決済のしくみ



金融の種類

金融はお金の調達方法により、「間接金融」と「直接金融」の2つに分けることができます。

お金を借りたい企業などが、銀行などを経由してお金を調達するしくみを「間接金融」といいます。例えば、私たちの預金は、銀行を通して企業や個人に融資されます。お金の借り手は信用がなければ借りることができません。一方「直接金融」とは、お金が不足している企業などが、株式市場などの金融市場から直接お金を調達するしくみをいいます。投資家が株式や債券などを購入することで、資金需要者に資金が供給されます。



銀行の三大業務

銀行にはさまざまな業務がありますが、中心となるのは「預金」「^{かわせ}為替」「貸出」で、これらは銀行の三大業務と呼ばれています。

預金 ～お金を預かる～

「預金」とは、個人や企業が銀行にお金を預けることです。家や会社にお金を置いておくよりも安全なため、多くの人が銀行に預金します。また家にお金を置いていても利子つきませんが、預金は一般的に利子がつきます。また、公共料金などの支払いにあてることができます。

普通預金口座を使ってできること

- 預金する
- 預金を引き出す
- 給料を受取る
- お金を送る
- 公共料金の口座振替(自動引き落とし)



普通預金

現金の出し入れが自由にできます。またATMを利用して、銀行以外の場所でも入出金ができるほか、公共料金の引き落としや、給料の振込先としても利用できます。

定期預金

期間を決めてお金を預けることです。短い期間のものや長い期間のものなど種類はさまざまです。一般的に、普通預金よりも利子が多くなります。

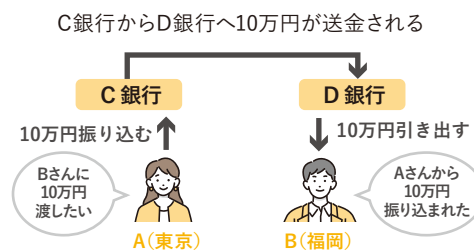
当座預金

主に企業や自営業者が仕事で利用し、現金の代わりに小切手や手形で支払いを行うことができます。当座預金には、利子がつきません。

^{かわせ}為替 ～お金をやり取りする～

「^{かわせ}為替」とは、現金でのやり取りを行うことなく、銀行間のやり取りで支払いを済ませることです。例えば、東京にいる人が福岡にいる人にお金を渡したい場合、^{かわせ}為替のしくみを利用して銀行で振込を行えば、離れた場所からお金をやり取りすることが可能です。

^{かわせ}為替のしくみ



銀行がお金を送るので、実際にお金を渡しに行く必要がない

レートを書いてみましょう

レートとは、日本円と海外の通貨、または二つの国の間の通貨を交換する時の取引価格のことです。今日のアメリカドルのレートを調べてみましょう。



年 月 日 時現在

振込

自分の銀行口座から他人や会社の銀行口座にお金を送ること。銀行の窓口だけでなくATMからも行うことができます。

口座振替

銀行の預金口座から毎月の公共料金やクレジットカードの利用代金などを自動で引き落としするサービスのことです。

両替

手持ちの貨幣を異なる種類の貨幣に交換すること。また、日本のお金と異なる国のお金を交換することを外貨両替といいます。

^{かわせ}外国為替

異なる国の通貨の資金のやり取りや商品の輸出入時に利用されます。例えば、日本円をアメリカドルに交換して金銭の支払いを行うことです。

貸出 ～お金を貸し出す～

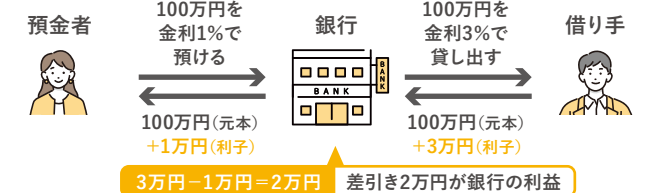
「貸出」とは、銀行が私たちから預かったお金を、必要としている個人や企業に貸し出すことで、これを「^{ゆうし}融資」と呼びます。融資を受けた人は、借りたお金に利子をつけて返済します。

貸出には「信用」が第一

銀行はお金を借りたい人全員にお金を貸すわけではありません。返済が可能かどうか審査を行い、信用力の高い個人や企業に行われます。

銀行の利益のしくみ

銀行では、預金者から預かったお金に利子をつけ、借り手には利子をつけて返済をもらっています。この時、借り手から得た利子と預金者に支払う利子の差額が銀行の利益となっています。



個人への貸出

個人が銀行からお金を借りる例として、「住宅ローン」「自動車ローン」「教育ローン」などが挙げられます。例えば住宅を購入する時、金額が大きいため現金で一括払いをする人は少なく、銀行から住宅購入資金を借りることになります。

<ローンの主な種類>

住宅ローン

家を購入する際にすぐ支払えない分を補うために借りるローンです。リフォーム用に使えるローンもあります。

例

一軒家を購入する際、土地代や建築代に必要なお金



自動車ローン

自動車を買う際に、自分の資金では足りない時に借りるローンです。「マイカーローン」や「オートローン」と呼ばれる場合もあります。

例

購入や修理、車検費用など自動車にかかるお金



教育ローン

学校に通うための費用をまかなう際に借りるローンです。学校に支払うお金以外にも、新生活にかかる費用も対象です。

例

受験料や入学金、学費など教育に必要なお金



企業への貸出

銀行は、お金を必要とする企業に対して事業資金を貸し出します。事業資金は、日々の業務や資金繰りに必要な「運転資金」と、新しい商品の開発や販売などに必要な「設備資金」として使われています。

<事業資金の主な種類>

運転資金

企業が業務を行っていくうえで必要なお金のことです。例えば、従業員の給料を支払ったり、商品や材料を仕入れたりする時に使われます。

例

従業員の給料を支払うためのお金



材料などの仕入資金



設備資金

会社の設備を増やしたり新しくしたりする際に必要なお金のことです。例えば、新しい商品を開発するために工場を建てたり、新しい機械を買ったりする時に使われます。

例

工場を建設するためのお金



パソコンやプリンターなどの購入

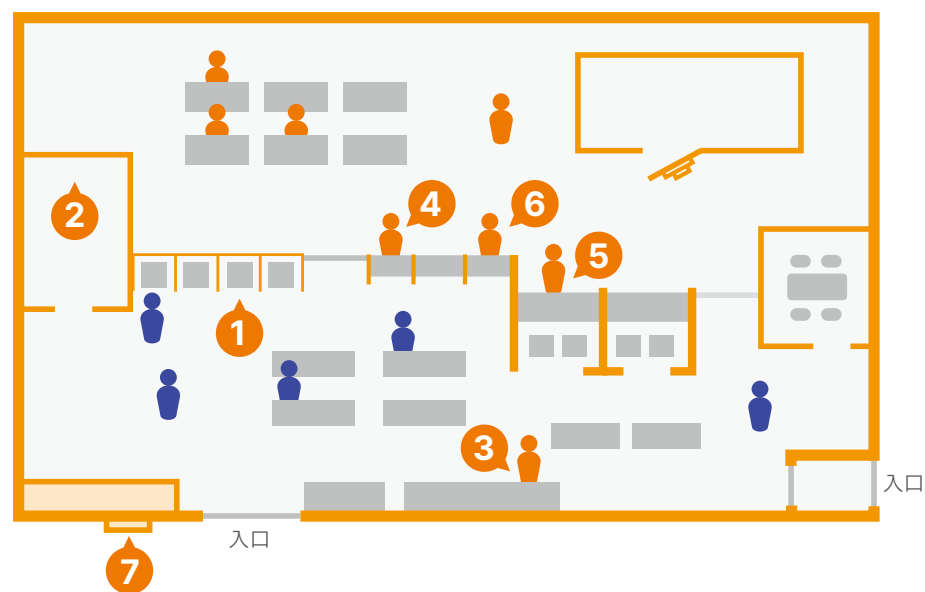


西日本シティ銀行の営業店の内部を見てみよう

銀行の中はどうなっていて、どのような仕事をしている人がいるのでしょうか。
西日本シティ銀行の一般的な営業店の内部を見てみましょう。

銀行内フロア図

<イメージ図>



1 ATM

ATMとはAutomated Teller Machine(現金自動預払機)の略称です。口座からお金を引き出したり、振り込んだりすることができます。



2 貸金庫

契約書などの書類や通帳といったお金以外のものも保管できる場所です。厳重な管理で盗難や紛失、災害から守っています。



6 外為窓口

外貨両替や外国送金の申込みをすることができる窓口です。ドルやユーロなど、さまざまな外貨のレートを確認することもできます。(一部の店舗のみ)

3 記帳カウンター

窓口で提出する書類の記入ができます。筆記用具や朱肉など伝票や書類作成に必要なものが揃っています。



7 夜間金庫

窓口が開いていない時間にお金を預けることができる金庫のことで、夜遅くまで仕事をしているお店や会社の売上金を預けるなどに利用できます。

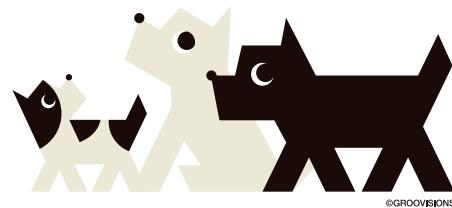
4 窓口

新しい通帳の作成や、お金の入出金ができます。一般的な営業店は平日の午前9時から午後3時まで利用できます。



5 相談窓口

お金についての相談ができる窓口です。お客さまの話を詳しく聞いて、銀行員がアドバイスをします。



どんな仕事があるか知ろう

テラー

窓口で預金や振込などに対応する人をテラーといいます。口座の新規開設や公共料金の支払受付など、幅広い銀行業務に携わっています。

営業・融資係

営業担当者は、直接お客さまのもとへ行き、金融サービスを提供します。営業・融資係は、主に資金調達や資産運用に関する相談を受け、適切な商品の提案を行います。

預金係

窓口や営業係が受付した入金・出金伝票の処理や振込処理などの業務を行います。営業店内で扱う伝票や現金の取りまとめなどを行っています。

支店長

営業店の責任者として銀行業務全般の取りまとめをしている重要な役職です。働いている銀行員の管理や指導まで幅広い役割を担っています。

ロビーアシスタント

営業店に訪れたお客さまから用件を聞き、それに応じて窓口や担当者に案内をします。ATMの使い方や書類の書き方が分からない人のサポートも行います。

フィナンシャルアドバイザー

相談に訪れたお客さまにライフプランや定期預金、投資信託、各種保険などの資産運用商品および、各種ローンの相談を受付します。金融に関する幅広い知識が必要となります。

銀行員の1日に密着してみよう

西日本シティ銀行で働いている銀行員は毎日どのような仕事をしているのでしょうか。
1日の仕事の流れを見てみましょう。

テラー

Schedule

AM 8:30

まずはミーティングや営業店内の掃除。その後、業務を開始し窓口でさまざまなお客さまへの対応をします。

PM 0:00

お昼休憩。

PM 1:00

午前に引き続き、窓口での対応。時間によっては、窓口が混雑すること。

PM 3:00

窓口の営業が終了。1日の勘定が合っているか確認します。ここで、1円でも誤差があると勘定が合うまで確認します。



営業

Schedule

AM 8:30

新聞を読んで情報収集をしたり、メールをチェックしたり1日の仕事の準備をします。

AM 9:30

会議に出席。1日の予定を確認します。

AM 10:00

資産運用の相談があったお客さまを訪問。

PM 1:30

融資の相談があった企業へ訪問し、担当者と打ち合わせ。

PM 4:00

営業店へ戻り、1日の業務報告や明日に備えての書類作成。



西日本シティ銀行で取り扱う さまざまな商品・サービス



クレジットカード

商品を購入する際の支払い方法のひとつで、利用者は後から購入代金を支払うので現金がなくても商品を購入できます。

西日本シティ銀行 オールインワンカード



オールインワンカードはキャッシュカードにクレジット機能がついたカードです。

生体認証ICキャッシュカード

偽造や不正な読み取りがしにくいICチップが埋め込まれているキャッシュカードです。生体情報の登録によって、なりすまし利用を防ぐことができます。



カードローン

借りたお金の使い道が自由なローンの一種。利用限度額の範囲内なら、カードでATMから自由にお金を引き出せて便利です。ただし、使い過ぎないように、計画的な利用が大切です。

デビットカード

世界中のVisa / JCBの加盟店でショッピングができ、商品を購入した際に代金が銀行口座から即座に引き落とされるカードです。

NCBデビット



積立定期預金

毎月決まった日に決まった金額を積み立てる預金です。期間の途中でも、口座を解約せずに必要な分だけお金を引き出すことができるのが特徴です。

投資信託

投資家から集めた資金をもとに、投資のプロが株式や債券、不動産といった金融商品で運用を行い、収益を投資家に分配するしくみです。

NISA

少額投資非課税制度のことで、日本に住む20歳以上がNISA口座を開設できます。投資の上限額までは、収益が非課税になります。

保険

病気やケガに備える「医療保険」や教育資金に備える「学資保険」など、さまざまな保険を取り扱っています。

NCB ほけんプラザ

インターネットバンキング

窓口やATMではなく、インターネットを活用してパソコンや携帯電話から振込などの各種手続きを行うことが24時間いつでも可能です。

アプリ

あらかじめスマートフォン用のアプリをダウンロードすることで、残高の確認やさまざまなお知らせを受け取ることができます。



ダイレクト

西日本シティ銀行が取り扱う キャッシュレスサービス

クレジットカード

欲しい商品を先にクレジットカードで購入し、代金はその後決まった日に登録した銀行口座から引き落とされます。クレジットカードを作るときに、支払い用の銀行口座を登録する必要があります。



デビットカード

商品を購入した際に、代金が銀行口座から即時に引き落とされます。銀行口座の残高以上の買い物はできません。



スマホ決済（非接触IC決済）

スマホに決済用アプリをインストールし、西日本シティ銀行発行のクレジットカードやデビットカードを登録すれば、スマホを読み取り機にかざすだけで支払いができます。



スマホ決済（QRコード・バーコード決済）

スマホに決済用アプリをインストールし、西日本シティ銀行発行のクレジットカードや西日本シティ銀行口座を登録すれば、QRコードやバーコードでの支払いができます。



NCBアプリペイ

税公金のお支払いが、簡単にできるサービスです。銀行やコンビニエンスストアの窓口に行かなくても、税公金のお支払いが可能となります。



人生ステージとライフプラン

これからの自分の人生にどのくらいのお金が必要なのでしょう。具体的に見ていきましょう。

自分が将来どのような職業や暮らしをしたいかを具体的に考え、それに必要な資金計画を立てることがライフプラン作りです。あなたが選んだ生き方次第で将来に必要なお金は大きく変わっていきます。学校を卒業すると、進学や就職、車の購入、結婚、出産、住宅購入、子どもの進学や結婚、そして退職をしてからの生活とそれぞれの人生ステージごとに必要になるお金があります。それぞれのイベントでどのくらいのお金がかかるとお思いますか？どんな人生を送りたいか、どんな仕事をしたいかを考えながら、これからの人生をイメージしてみましょう。

ひとり暮らし



月額平均**15万円**

単身世帯のうち勤労者世帯
(～34歳、男女)の消費支出の平均

出典：総務省 統計局家計調査
家計収支編(2022年)

積立預金をはじめる

西日本シティ銀行
には、自分のプラン
に合わせて自動振
替で積立ができる
商品があります。



目的貯蓄

西日本シティ銀行アプリ
では、車購入や旅行など
の目的ごとに目標金額・
期限を設定して貯蓄する
ことができます。

結婚資金



平均**292.3万円**

挙式・披露宴・披露パーティーの総額

出典：ゼクシィ結婚トレンド調査2021調べ

フリーローン・カードローン

結婚資金の準備が間に合わなかった
時には、一時的にフリーローンや
カードローンで資金を調達するこ
ともできます。

子どもの教育資金



平均約**942.5万円**

高校入学から大学卒業までに必要な入学金費用
(子ども一人当たりの費用＜年間平均額の累計＞)

出典：日本政策金融公庫 教育費負担の実態調査結果(2021年度)

教育ローン

大学生の5割以上が大学の学費や生活費のためにお金を
借りています。親の支援、アルバイト、そして借りることも
お金を準備する方法のひとつです。

退職後の老後資金



月額平均**37.9万円**

老後の最低日常生活費に老後のゆとりのための
上乗せ額を加えた「ゆとりある老後生活費」

出典：生命保険文化センター
2022年度 生活保障に関する調査(速報版)

10代

口座を開設する

20代

就職して給料を受け取る

起業する

30代

マイカーを購入する

将来に備える

西日本シティ銀行では、
将来に備えるために
投資信託や生命保険
などの商品を用意
しています。



40代

マイホーム購入資金



平均約**4,528万円**

マンション戸当たり購入価額

出典：住宅金融支援機構 2021年度 フラット35利用者調査

住宅ローン

今後のライフプラン、経済や金利を考えて、借りる金額や住宅ローンの
種類を決めましょう。

50代

平均約**4,455万円**

土地付注文住宅戸当たり所要資金
(土地費を含む)

60代

年金受給

医療費



平均約**20万円**

入院経験がある人のうち、
直近の入院時の自己負担費用

出典：生命保険文化センター
2022年度 生活保障に関する調査(速報版)



ライフプランと銀行のサービス

お金をいつ、どんな目的に使うかによってお金の準備方法が変わってきます。「預ける」「増やす」「借りる」「守る」というお金それぞれの機能を理解し、上手に銀行の商品やサービスを利用することで、あなたの生き方に必要なお金の準備をしていきましょう。

預ける

お金を預ける理由は主に3つあります。それは、「支払う」「貯める」「増やす」です。公共料金の支払いや、必要なお金を引き出したり、また、生活予備資金として、数ヵ月分から半年分程度の生活費を貯めておいたり、旅行や趣味などの短期的なお金を預けておくのに便利です。預金には金利に応じた利子がつき、増やすこともできます。

普通預金

普通預金は、いつでも預け入れができて、いつでも引出ができる預金です。とても使いやすいので、その分金利は定期預金に比べると低く設定されています。普通預金は、支払いだけでなく、会社やほかの人からお金を受け取ることもできます。給料の受取口座として、また電気やガスなどの公共料金やクレジットカード代金の支払いのための引き落とし口座としても利用できます。家計の管理口座として活用すると便利です。

各預金の比較

	メリット	デメリット
普通預金	預金、引出が自由なので普段の生活費のため（普段使い）に便利。	出し入れが自由な分、金利は低い。
定期預金	普通預金よりも金利が高い。	預ける期間が決まっているため、引出が制限される。
積立預金	積立金額を設定することで、確実に目標金額を貯められる。	設定手続きが必要なこと以外にデメリットはない。

定期預金

定期預金は、預け入れる期間が決まっている預金で、期間は、1ヵ月から10年まであります。普通預金よりも金利が高く設定されていますので、ライフプランに合わせて、すぐに必要のないお金を期間に応じて預けておくのに便利です。

積立預金

余ったお金を貯めようと思っても、つい誘惑に負けて使ってしまうものです。結婚や車など将来のためにコツコツとお金を貯めるには、無理のない範囲で先に貯める金額を決めて、積立預金を活用して毎月給与日などを設定して、自動的に貯めていくなどしくみをつくると目標金額が貯まりやすくなります。

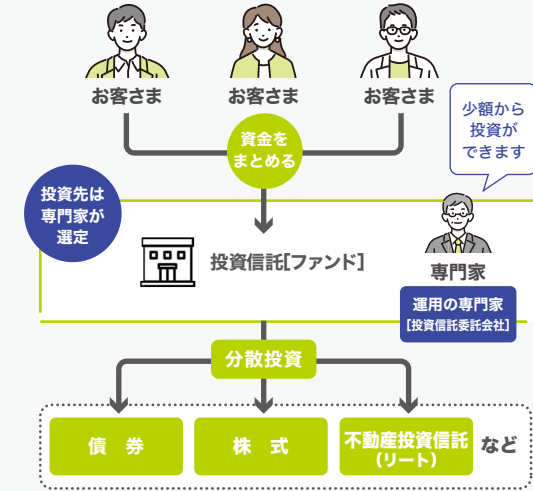
増やす

今すぐには必要ないお金を活用して、将来の大きなイベント、例えばマイホームの購入資金、子どもの教育資金、そして老後資金を準備するために、株や債券などの金融商品を長期間運用しながら増やすことをめざします。ライフプランに合わせて、どのくらいの期間で、どのくらい増やす必要があるのかを調べたり、どのくらい価格が変動しても耐えられるかなど、自分に合ったものをいくつかに分けて運用することが大切です。

投資信託

投資信託とは、専門家が購入者から集めたお金を、国内・海外の株式、債券や不動産などに投資・運用し、そこから生まれた利益を購入者に還元する金融商品です。さまざまな要因で購入時より元手（元本といいます）が減少することがありますが、株や債券を直接買うのとは違い、少額から始められます。多くのお金が購入者から集まるため、個人では投資しにくい国や地域にも広く分散して投資できるので、リスクも減らすことができます。

投資信託のしくみ



NISA・ジュニアNISA・つみたてNISA

NISA・ジュニアNISA・つみたてNISAは、株や投資信託の運用益や配当金を一定金額非課税にする制度のことです。NISA・つみたてNISAは20歳以上が対象でジュニアNISAは0歳から19歳が対象です。それぞれに投資上限額や非課税期間が設けられています。非課税期間内に投資で得た利益には税金がかからないのがメリットです。

外貨定期預金

米ドルやユーロなど外国のお金に両替をして預金することです。日本円の定期預金金利に比べると金利が高い国の通貨が多くあり、その金利の分だけお金が増えますが、日本円に戻す時の交換レートによっては当初預けたお金が少なくなる可能性があるため、投資信託と同様に、いくつか分散させることと、余裕資金の範囲で取引することが重要です。

借りる

「貯める」「増やす」でも支出に対応できない時には「借りる」ことを検討しましょう。
「貯める」「増やす」それから「守る」とのバランスを考えながら、「借りる」ことで思い描いたライフプランを実現しやすくなります。毎月、毎年の返済金額が厳しくならないようにほかの支出とのバランスも考慮しましょう。

人生で大きな支出といえば、「車」「結婚」「マイホーム購入」「子どもの教育資金」などがあります。あなたが思い描いたライフプランをすべて実現できるように、必要に応じて各種ローンを活用しましょう。

教育ローン

大学生の半分以上が学費や生活費に関わるお金を借りているといわれています。「貯める」「増やす」とのバランスを取りながら不足分については「借りる」ことも活用しましょう。ただしこの時期に無理をすると老後資金が不足する恐れがあります。

住宅ローン

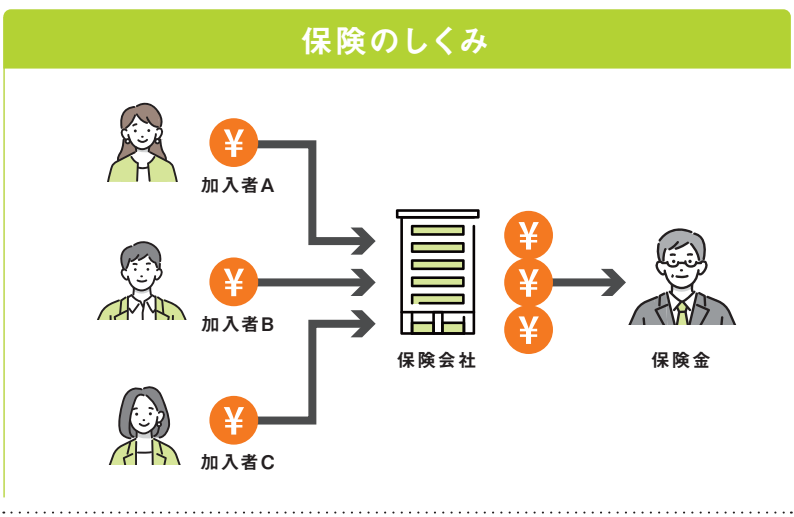
マイホームは高額なため現金で一括購入できる人はなかなかいません。経済状況、金利、最初に支払える金額（頭金）、そしてライフプランを考慮して購入する時期、ローンの種類、借入金額などを決め、返済計画を立てるようにしましょう。

その他のローン

銀行にはほかにも自動車を購入する時の「自動車ローン」や使い道が自由な「フリーローン」などがあります。結婚資金などに活用することもできますが、無理なく返済可能な金額をライフプランと照らし合わせて借りるようにしましょう。

守る

ライフプラン通りにはいかないことも人生では起こります。病気やケガをしたり、家が火事になったり、交通事故を起こしたりということは突然起こります。そんな時に支払える十分なお金がない場合は突然生活に困ってしまいます。将来のために貯めたり、増やしていたお金も使ってしまう、計画が大きく変わってしまうかもしれません。そんな時に困らないようにするために、みんなで少しずつお金を出し合って、大きなお金を準備しておき、万が一のことがあった場合に、そのお金を使って助け合う、それが保険のしくみです。十分な生涯のお金が準備できるまでは、必要な分だけ保険で備えるようにしましょう。



さまざまな保険の種類

生命保険

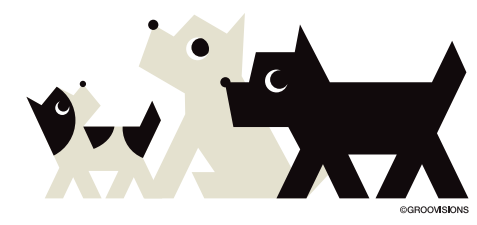
家族に万が一のことがあった場合のための保険。残された家族が今後の生活に困らないように現在の家計や今後のライフプランに合わせて生命保険で備えます。残された家族に支払われる遺族年金なども考慮して不足分を保険で補いましょう。

損害保険

災害やケガに備えたり、人をケガさせたり、物を壊した時に備える保険。「火災保険」「自動車保険」「個人賠償責任」などがあります。生涯起こらないかもしれない、でも起こった時にはとても払えない可能性があるものや、家計や今後のライフプランに大きな影響を与えるものから優先的に保険を活用しましょう。

そのほかの保険

そのほかに病気やケガに備える「医療保険」や教育費の積立を目的とした「学資保険」などもあります。「貯める」や「増やす」で同様の準備が可能な場合もあります。経済状況とライフプランから考えて、もしもの時には困ってしまう分を保険で備えることで、将来まで安心してライフプランを実現できます。



ローンを組む

借りる条件を変えるだけで、毎月返済額や支払い総額は大きく変わっていきます。ライフプランに合わせて、いくら借りるのか、返済期間などを検討してみましょう。

例）借入資金：1,000万円、返済期間：15年、金利：3%の場合

毎月返済額	()円
総返済額 (支払総額)	()円
支払利息額	()円

例）借入資金：3,000万円、返済期間：30年、金利：3%の場合

毎月返済額	()円
総返済額 (支払総額)	()円
支払利息額	()円

住宅ローン新規借入れ返済シミュレーション 全国銀行協会

いくら支払うのかシミュレーションしてみよう

検索

05_西日本FHについて

西日本シティ銀行は、西日本フィナンシャルホールディングスグループの中核として先進的かつ、質の高いサービスを提供しています。

西日本フィナンシャルホールディングス プロフィール

商号 (英文名)	株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス (Nishi-Nippon Financial Holdings, Inc.)
本店所在地	福岡県福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
代表者	取締役社長(代表取締役) 村上 英之
資本金	500億円
設立日	2016年10月3日

(2022年3月末現在)

グループ経営理念

私たちは、高い志と誇りを持って時代の変化に適応し、お客さまとともに成長する総合力No.1の地域金融グループを目指します。

グループブランドスローガン

ココロがある。コタエがある。

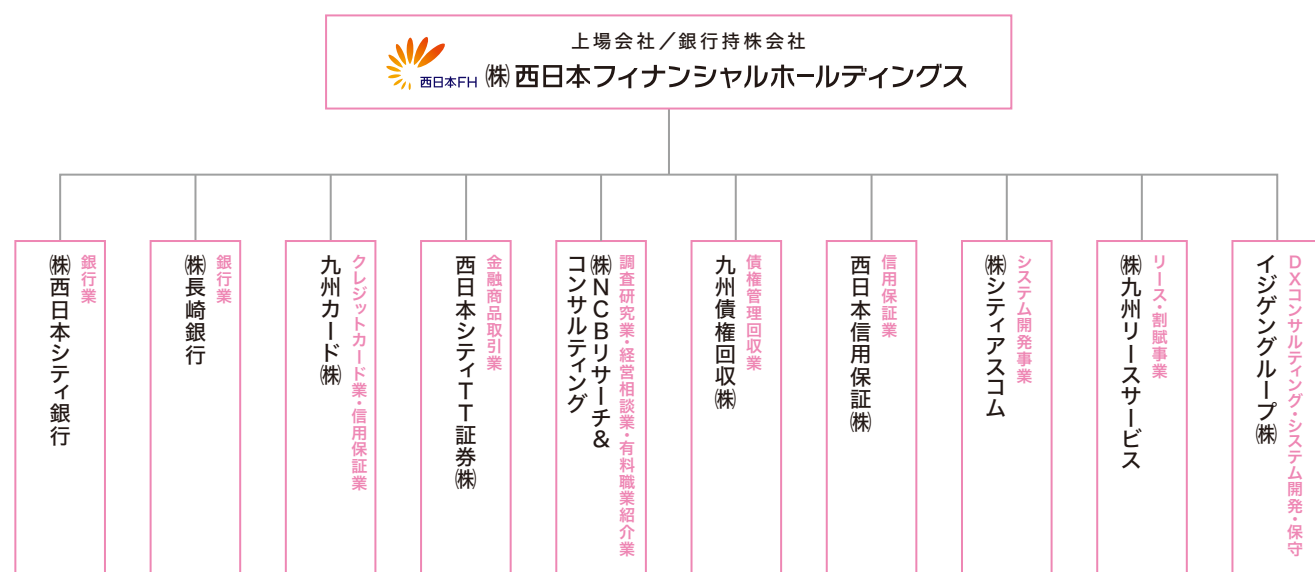
シンボルマーク



西日本FH

＜シンボルマークに込めた意味＞
このシンボルマークは、未来を拓くエネルギーである「太陽」と、躍動感あふれる「羽」をモチーフとしています。
放射状に伸びる羽は、無限に広がる未来を表現しています。さらに、淡いオレンジから深いオレンジへと変化を重ねる姿には、西日本FHグループを未来に向けて進化・変革させていこうという決意が込められています。

西日本フィナンシャルホールディングス グループストラクチャー



・2023年3月末現在

06_西日本シティ銀行について

西日本シティ銀行プロフィール

商号	株式会社西日本シティ銀行	設立	1944(昭和19)年12月1日
シンボルマーク		本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
ホームページ 詳しくはこちら▶	https://www.ncbank.co.jp/		

SDGsへの取り組み

私たちは、幅広い活動を通して地域の活性化に取り組んでいます。ここではその一例をご紹介します。

金融リテラシー教育活動

小学生を対象に「お金のがっこう」や「親の職場体験」、中学生や高校生を対象とした「出張授業」や「職場体験」など、金融知識を深化させる知的貢献活動を積極的に取り組んでいます。



お金のがっこう



金融リテラシー教材

フードドライブ活動

西日本シティ銀行は、2021年8月より、地域の子どもの豊かな生活づくりを支援するため、同行職員の家庭などで使いきれない食材を“子ども食堂”などに寄付するフードドライブ活動を開始しました(2023年4月末までに本部や営業店など100拠点以上で展開)。



食材を寄付している職員

オリジナルキャラクターグッズ販売

西日本シティ銀行は、2022年6月より、営利事業として同行キャラクター「ワンク」をデザインしたオリジナルグッズ(第一弾:文房具)を一般小売店やWebサイト「ワンクショップ」で販売し、収益の一部を社会福祉団体等に寄付する取組を全国の銀行で初めて開始しました。

マスコットキャラクター

ワンクは西日本シティ銀行のオリジナルマスコットキャラクターです。有名なデザイナーズ集団「GROOVISIONS」が作成しました。



あなたの金銭感覚チャート診断



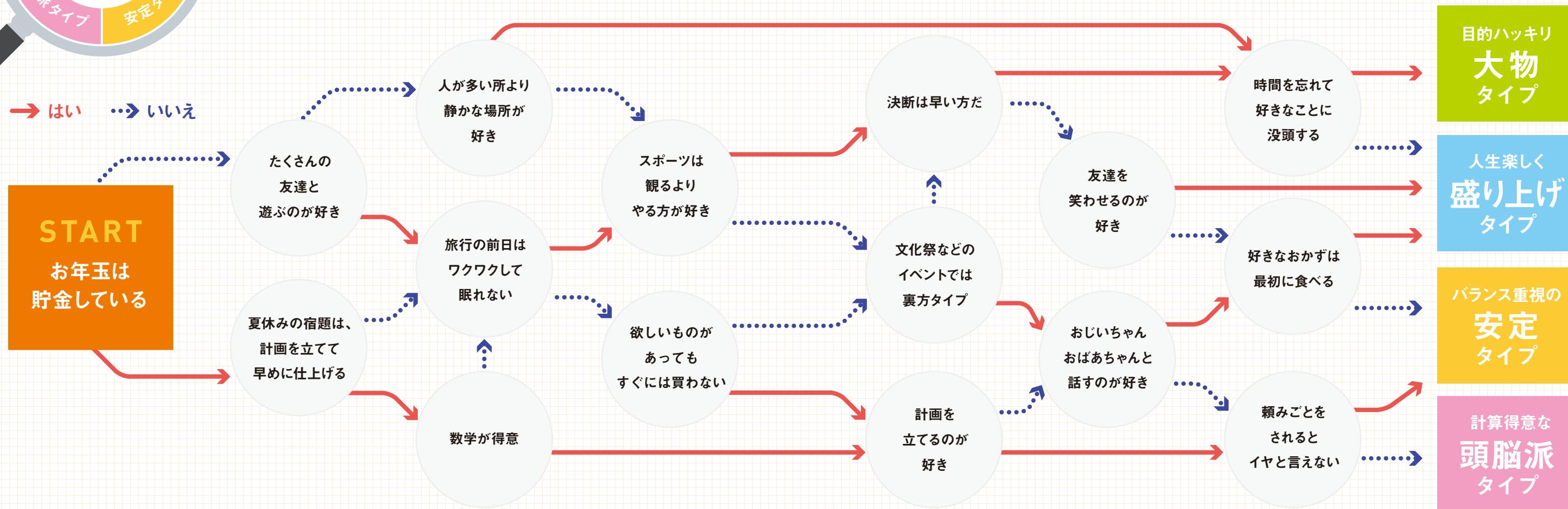
あなたはどのタイプに当てはまる？

普段の行動からあなたの傾向を知って、お金との向き合い方を考えてみましょう。どのタイプが良い・悪いはありません。「お金」は人生の中でとても大切なものなので、まずは自分を知ることからスタートです。



診断方法

質問に対し「はい」「いいえ」にしたがって進んでいきましょう。たどり着いたタイプがあなたの金銭感覚タイプです。



目的ハッキリ

大物タイプ



自分にとって大事なものがハッキリしているので、あれもこれもと目移りすることは少ないでしょう。目的意識が強く、何かにハマるとドカンと使いたくなるかも。親分肌の頼れる存在になれるタイプです。

人生楽しく

盛り上げタイプ



楽しそうなことに対して、つついお金も使っちゃいがち。欲しいものにすぐにとびつかず、1ヵ月待つこともやってみましょう。本当に必要なものを判断する時間をつくってください。盛り上げ役で人気者になれるタイプです。

バランス重視の

安定タイプ



バランス感覚があって、堅実派。気くばりができて、何事も失敗することは少ないでしょう。周りの意見を気にしがちなタイプなので、時には自分のことを優先してあげてください。

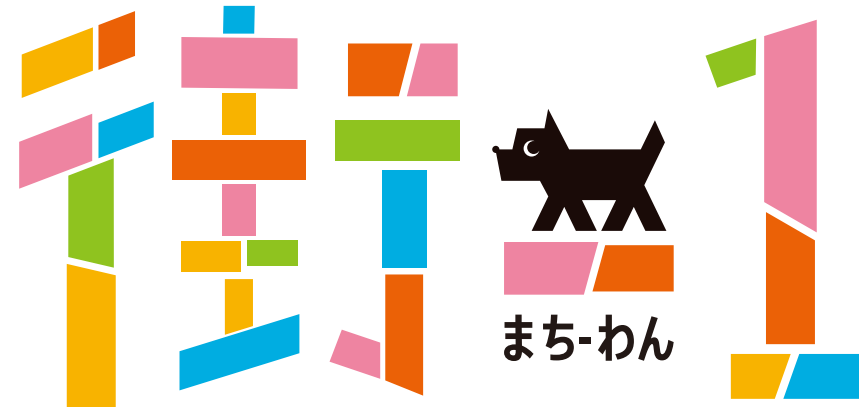
計算得意な

頭脳派タイプ



リスク管理・計算が得意で、お金に関してもしっかりしています。計画性があるのは大きな強みです。周りからクールだと思われる傾向があるので、楽しむことにも意識を向けるとさらに良いでしょう。

SDGsな発想力が身につくカードゲーム



カードでSDGsを意識しながら、
まちづくりや地域活性化のアイデアを考えよう！

特長
1

SDGsの意識を
醸成することで、
未来を担う学生たちの
生きる力を養います。

特長
2

カードゲームを通じて
「まちづくりや地域活性化の
アイデア」を考えることで
考える力を養います。

特長
3

自分の考えたアイデアを
発表しあうことで
プレゼン力・人の意見を
聴く力を養います。

場所や人・物を示す80種類のカードの中から3枚のカードを組み合わせ、SDGsに資する持続可能なまちづくりや地域活性化のアイデアを考えるもので、約5万通りのアイデアを創発することができます。アイデアには正解も不正解も優劣ありません。自由にアイデアを考えて、みんなに披露しましょう。



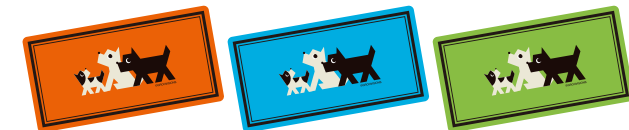
「街-1」は、株式会社西日本シティ銀行と株式会社九州博報堂が
協力して開発したオリジナルのカードゲームです（特許第7039638号）

西日本シティ銀行 × HAKUHODO
九州博報堂

「街-1」に関する
詳しい情報やカードの
購入はこちらから



「街-1」の進め方



準備タイム



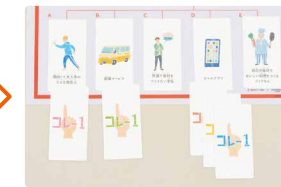
まずリーダーを1人決めます。リーダーがオレンジの「人・物カード」を全員に5枚ずつ配ります。青の「場所カード」の山から1枚、残ったオレンジの「人・物カード」の山から1枚ずつ引いて、ゲームボードの上に置きます。これで準備完了です。

発想タイム



ゲームボードに置かれた2枚のカードに、手持ちのカードを1枚加えて、まちづくりや地域活性化のアイデアを考えてみんなに披露します。そのアイデアが、SDGsの17のゴールのうち、どの目標に合っているかを宣言します。

投票タイム



緑の「コレ-1カード」を全員に1枚ずつ配り、「このアイデアで街がよりよくなるな」というアイデアに投票します。グループで一番「コレ-1カード」を獲得したアイデアが1位となります。

グループの場合

発表タイム



1位のアイデアをもっとブラッシュアップ（工夫）します。みんなの残りの手持ちカードを使って「もっとこんなことができるよ」など、1位のアイデアに付け足し、より魅力的になったアイデアをまとめて発表しあいます。

2～5名のグループで、SDGsを意識しながら、カードを使って元気がでる
楽しいまちづくりのアイデアを出し合いましょう！（1名でも大丈夫です！）

詳細は、専用サイト【https://www.ncbank.co.jp/lp/machi1_card/】をご覧ください。



STEP
1

80種類のカードから3枚のカードを組み合わせる

■例：「駅前のビル × AI × 地元の食材でおいしい料理を作るコックさん」

場所カード



人・物カード



人・物カード



STEP
2

SDGsを意識しながらアイデアを考える

■アイデア例：「自分の体調に応じた朝食が食べられる街」

- 「朝、目が覚めたら【AI (かしこいコンピューター)】が体調をスキャンして、その情報を【駅前のビル】にあるレストランに送信します。
- レストランで働く【地元の食材でおいしい料理を作るコックさん】が、送られてきた情報に合わせて朝食を準備してくれます。
- 「駅前のビル」に行くと、情報を送信した人の体調に合わせた、元気になる朝食が用意されています。

STEP
3

アイデアを発表しあう（複数グループでカードゲームをする場合）

考えたまちづくり

最先端の技術（AI）の活用やさまざまなパートナーシップとの連携を通じて栄養バランスを考えた食事を摂ることにより人々が元気に生活できる持続可能なまちづくり

当てはまりそうだと
考えたSDGs
※国連が掲げている17の目標を記載

2 飢餓をゼロに
11 住み続けられるまちづくりを

3 すべての人に健康と福祉を

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

17 パートナーシップで目標を達成しよう

